

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	障害児保育園ヘレン東雲
------	-------------

公表日 2025年3月6日

	チェック項目	はい	いい	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	3	<p>玄関にバギーが置ききれない。人工呼吸器等、医療機器を使用する園児が多く電源が足りない。</p> <p>全園児が登園すると個々の場所の確保が難しい。呼吸器など電源を必要とする子どもを優先しているが電源も限られているため配慮している。</p> <p>若干狭い。ワゴンや機材の配置、省スペースで工夫している</p>	<p>電源は事業部にて追加可否が予算上、施設上可能か検討していきます。</p> <p>ワゴン追加、物品配置・管理面で工夫をしていますが、職員全員で活動を見直し、検討していきます。</p>
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	<p>1人の看護師が人工呼吸器を装着している園児2名を送迎したり、医ケアのある園児を保育スタッフが送迎したりしている。リーダーを含めてスタッフ数と園児数が同じ、もしくはスタッフの方が少ないこともあり、それでも対応できる活動内容や配置を工夫している。</p> <p>子どもの安全を考えるとぎりぎりの人数と感じている。休暇希望など入らないことがある。</p> <p>送迎について最小限の職員で運行できるようにシフトや送迎ルート、組み合わせを工夫している。保護者へのご協力もお願いした</p>	<p>配置基準は満たしておりますが、引き続き安全に運営していただける配置人数を検討していきます</p>
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	<p>段差のないようなフロア構成や間取りになっている</p>	<p>園児の使う医療デバイスに応じて、園児も職員も安全に活動できる導線、配置を検討していきます。</p>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	<p>園児用トイレ(オムツ交換場所も同じ場所)が1つしかなく他の園児と同時に使う、もしくはトイレ待ちの時間が長くなる。</p> <p>少人数だがグループ分けするなどできるだけ気をつけている。</p>	<p>グループ分け等で時間差で利用できるよう職員間で連携して工夫しています。</p>

	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	保育室とホールとトイレ以外に園児が使える部屋がない。  時間帯によるが必要なときには部屋の使い方に配慮している。  トイレや着替えなど簡易衝立などつかって個室、類するスペースを作るようにしている	グループ分け、園児の状態に応じて臨機応変にスペースを使いわけて工夫をしています。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	職員会議や毎朝の定例ミーティングで提案をおこない、すぐ改善するようにしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	保護者からいただいた意見を実際に業務改善に移せていないことが多い。	都度あがったご意見、連絡事項を踏まえて業務改善に取り入れています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		今後第三者評価を実施するように進めています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0		現在公表に向けて準備しています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1		その日ではないが、翌日の朝や必要に応じて振り返りを行い、その内容を書面で共有するなどしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	26	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1	ヘレンに通っているような児の受け入れに積極的な子ども園や幼稚園があまりない。 0ではないがもっとできるとよい	都内に限らず他地域の施設見学や外部研修の情報収集をして積極的に参加を促したいと思います。またそれができる体制、業務を整えていきたいと思います。
	27	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0		
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	0		
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	0	みんつくと交流がたまにあるがそれ以外はほぼない。	
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1		ご家族支援のプログラム化はできていませんが、個々のニーズに応じた支援をおこなっています
	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	問い合わせや依頼があった場合に行っている	
	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0			

保護者への説明等	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1		定期的な交流の機会提供はできていませんが、夏の保護者イベントや親子遠足等で保護者交流、つながりの場を作っています。
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0		
	39	個人情報取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	40	障害のあるこどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2		近隣の短大ボランティア受け入れなど地域と連携した活動に取り組んでいます。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0		
非常時等の対応	45	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0		
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	安全計画は作成していない。	今年度作成が遅れたので安全計画の説明を行って研修、訓練を行うようにしていきます。
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0		
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0		